

自己排熱回収
溶解炉

ディースペース

D-SPACE

国際特許出願中

燃焼排ガスの「循環システム」を開発

従来、排気口から放出されてきた**排熱**を炉内で生かす!!

ベンチュリー原理を採用

自己排熱回収システム

1

ベンチュリー管に
送られる空気を
炉頂部のループで
耐火材の顕熱と
熱交換

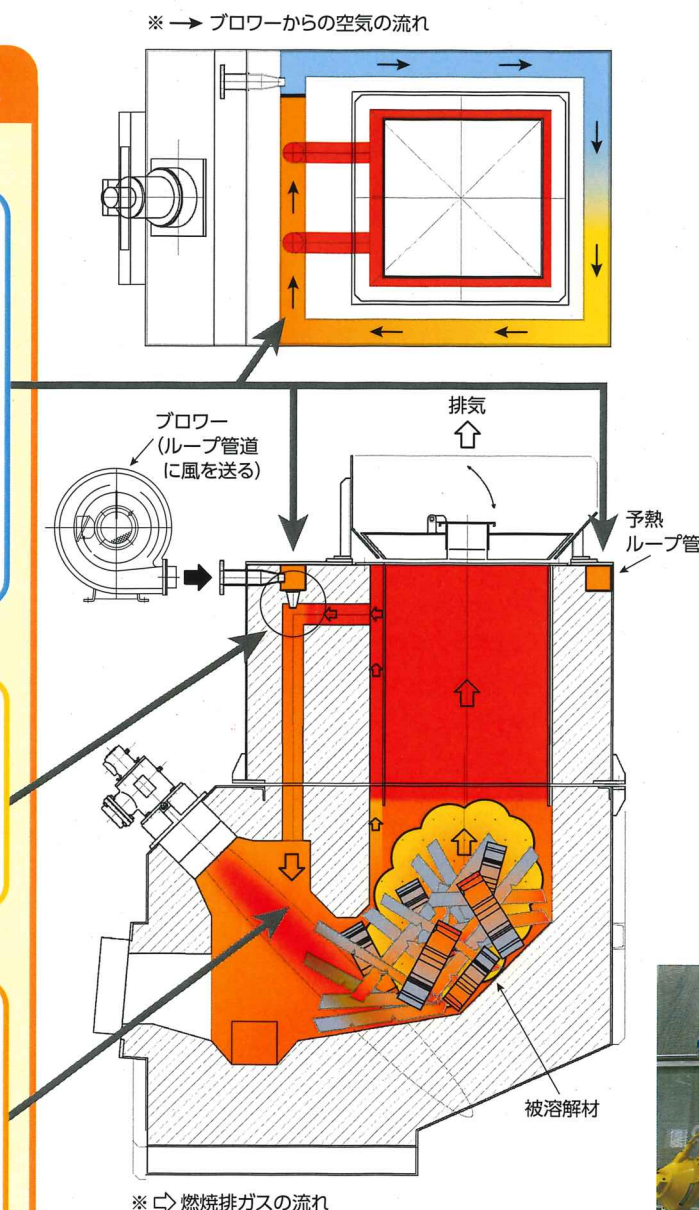
※熱交換バーナーの排熱を
利用することも可能

2

予熱された空気を
燃焼排ガスの
吸引に使用

3

引き込まれた
燃焼排ガスを
溶解バーナー近辺に
もどして循環させる



つまり

炉外に「放出」していた

500~700℃

「高温の**燃焼排熱**」を、炉内で循環させる
「自己**排熱回収**」システムです。



だから

燃焼効率UPを実現

【キーワード】

燃焼排熱 循環
自己回収

原単位を
低減

省エネ
効果

CO₂
削減